

2019 高島ワークキャンプ

立命館大学サービスラーニングセンター

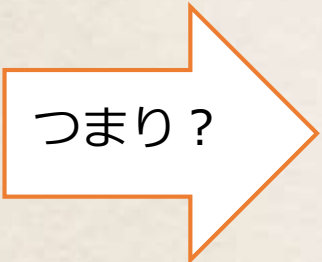




▼ワークキャンプって??

「自らを労働を体験しながら現地の人と交流する国際交流
やボランティアの形態。」

デジタル大辞泉



つまり?

泊りがけで地域の人のお手伝いをしよう!

▼高島市って??

- ◆滋賀県最大の面積
- ◆豪雪地域
- ◆多くの自治体が限界集落（65歳以上が50%）
- ◆自然が豊か
→人気のツーリング・サイクリングスポット



海津大崎：サクラ名所百選



メタセコイヤ並木

▼高島ワークキャンプって??

- ◆泊まり込み型(2泊3日)のワークキャンプ@高島市朽木、マキノ
- ◆事前・当日・事後の三部構成
- ◆2019年2月6日(水)～2019年2月8日(金)

雪かきや調理体験など、地域での活動と地元の人との交流を通して高島のくらしを体験しよう!!

雪のある生活ってどんなものなんだろう?

集落での生活って?

地域ってどんなものなんだろう?

実際に集落に飛び込んで、自分の目で確かめてみませんか?



▼事前オリエンテーション



- ◆2019年2月1日(金)
- ◆10:30～13:00(暫定)
- ◆参加必須
- ◆高島や、当日の活動内容・持ち物などについて

▼当日



メインの活動は雪かき！

初めての人がほとんどですが、
地元の人や雪かきボランティア
の人に教えてもらいつつ、
活動していきます



▼当日



地元のおっちゃん、おばちゃん
との交流も高島ワークキャンプ
の魅力のひとつ！



お昼や夕ご飯と一緒に食べた
り、地元の方と交流の機会がた
くさんあります

▼事後振り返り



◆2019年2月14日(木)

◆10:30~13:00(暫定)

◆参加必須

◆活動を終えて感じたことや
学んだ事の共有など

▼参加者の声



参加したきっかけは、友達に誘われたことがきっかけでした。しかし実際に、地域の人声を聞いたり、雪かきの体験をきっかけに地域の課題について関心を持つようになり、現在の活動につながっています。

もし、ワークキャンプ、ボランティアと聞いて参加まで踏み出すのが怖いなと思ってる方も友達を誘ってみたり、サービスラーニングセンターに話を聞きに行ってみたりして、参加を前向きに考えてほしいです！

2018年参加者 生命科学部 2回生 中西 優奈

▼持ち物

- ◆ニット帽
- ◆防水手袋
- ◆スキーウェア もしくは カッパ
- ◆長ぐつ
- ◆カイロ
- ◆着替え（靴下多め）
- ◆貴重品を入れる小さいバッグ
- ◆**キャリー**×（ボストンバッグで来てください）



▼その他

- ◆参加費 5000円程度
- ◆ボランティア保険 300円
- ◆募集人数 10人程度
- ◆事前事後は参加必須
- ◆募集締め切り 2019年1月21日(月)17:00
- ◆申し込みはサービスラーニングセンターHPから！

